

# 日本外傷データバンク（Trauma Registry）への参画に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター救急科では、「日本外傷データバンク（Trauma Registry）への参画」に参加することになりました。

この研究の目的は、日本外傷学会が主導するデータバンクに重症外傷患者さんの情報を提供することで、多施設の情報から重症外傷患者さんの疫学的状況を明らかにし、今後の診療改善に寄与することです。

この研究のため、2020年4月1日から、当院救急科で外傷の治療を行った患者さんの診療録の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（バイタルサイン、外傷の状況など）です。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります日本外傷診療研究機構に、インターネットを経由して供与され、米国で定められた医療情報セキュリティに準拠した環境で厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については【<https://www.jtcr-jatec.org/traumabank/dataroom/data/1.pdf>】をご覧ください。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2020年10月 研究責任者

東京医療センター 救急科

栗原 智宏

連絡先 03-3411-0111(代表)